

NEWS RELEASE

インド新工場、IGBC「Gold」認証を取得

～環境配慮を設計段階から取り入れた生産体制が評価～

パラマウントベッドホールディングス株式会社（本社：東京都江東区、代表取締役 社長執行役員：木村友彦、以下「当社」）は、当社のインドにおける事業会社 Paramount Bed India Pvt. Ltd（以下 PIN）がハリヤナ州バワルに展開する製造拠点「バワル工場」が、インドのグリーンビルディング認証制度 IGBC Green Factory Building Rating の Gold 認証を取得したことをお知らせします。



インド・バワル工場（外観）

IGBC Green Factory Building Rating は、インド・グリーンビルディング協議会（Indian Green Building Council IGBC）が実施する制度で、工場建築における環境性能を評価する認証制度です。エネルギー効率、水資源管理、資材利用、室内環境などの観点から施設を総合的に評価し、一定の基準を満たした施設に対して認証が付与されます。

バワル工場は、2024年より操業を開始した当社グループのインドにおける重要な生産拠点です。工場の建設および拡張フェーズにおいて、環境配慮を設計思想として取り入れ、省エネルギー、水資源の有効活用、廃棄物削減、快適で安全な職場環境の整備など、持続可能な工場運営に向けた取り組みを進めてまいりました。今回の IGBC Gold 認証は、こうした取り組みが総合的に評価されたものです。

急速な経済成長が続くインドでは、大気汚染、水資源の枯渇、廃棄物管理など、環境課題への対応が社会的に重要なテーマとなっています。こうした状況の中、PIN では環境負荷の低減と安全で健康的な職場環境の実現を重要なテーマと位置づけ、持続可能な製造拠点づくりを推進しています。

当社グループのインド事業は、急速な人口増加とともに拡大する医療需要に応えるため 2012 年に現地法人を設立し、2017 年には組立工場では医療用ベッドの生産を開始しました。2024 年には敷地面積を約 5 倍、生産能力を約 2 倍に拡張したバワル工場を稼働させ、インド全土を網羅する地産地消体制を構築しています。

当社は今後も、ブランドメッセージ「WELL-BEING for all beings」のもと、環境への配慮と技術と品質向上を通じて、地域社会からグローバル市場まで、持続可能な社会の実現に取り組んでまいります。

■バワル工場長 品川知徳のコメント

急速な経済成長が進むインドでは、深刻な大気汚染など環境リスクが増大しており、環境負荷の低減、安全で健康的な職場づくり、そして資源・エネルギーの効率的な活用が、企業に強く求められています。

こうした状況の中、バワル工場では、EPR などの関連法令への適合に加え、本認証や ISO の取得を通じて、環境保全、エネルギー効率の向上、労働安全衛生の強化に積極的に取り組んできました。今後も、地域社会と共に成長する企業として、実効性のある環境・安全施策を継続し手推進してまいります。

■バワル工場概要

所在地：ハリヤナ州レワリ地区バワル工業団地

敷地面積：21,600 m²

延床面積：13,777 m²

建物竣工：2024 年 9 月

稼働開始：2024 年 10 月

生産品目：医療用ベッド

■インドグリーンファクトリービルディング認証について

本認証は、インド・グリーンビルディング協議会（Indian Green Building Council: IGBC）が実施する制度で、インド国内の工場建築における環境性能を評価します。建物の設計や運用において、エネルギー効率や資源の節約環境保全など持続可能な取り組みが求められます。

報道関係者 お問い合わせ先

パラマウントベッド株式会社 広報部

Mail: pb-pr@paramount.co.jp Tel: 03-3648-1111 FAX: 03-3648-5781

※ 掲載のニュースリリース情報は、発表日現在のものです。その後予告なしに変更される場合がありますので、あらかじめご了承ください。また、本ニュースリリースは当社の取り組みに報道関係者をはじめとするステークホルダーの方々へお伝えすることを目的としたものであり、一般の方への医療情報の提供や顧客誘引を目的としたものではありません。